



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年2月10日

上場会社名 コムシード株式会社
コード番号 3739 URL <https://www.commseed.net/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 塚原 謙次
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 大久保 泰夫

TEL 03-5289-3111

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,031	17.1	139		148		229	
2020年3月期第3四半期	881	13.3	7	73.9	5	78.9	41	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	19.59	
2020年3月期第3四半期	3.63	

(注)当社は2020年4月1日付をもって、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。また、2020年3月期第3四半期及び2021年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	989	644	64.9
2020年3月期	996	672	67.4

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 641百万円 2020年3月期 671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想については、現時点で合理的な算出が困難なため、記載しておりません。詳細は、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	11,927,016 株	2020年3月期	11,474,528 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	148 株	2020年3月期	148 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	11,716,255 株	2020年3月期3Q	11,474,386 株

(注)当社は2020年4月1日付をもって、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の事業の概況としては、既存事業が堅調に推移するとともに、新規サービスの売上也加算されたことから、売上高は前年同期を上回り増収となりました。

利益については、新規サービスの広告宣伝費が大きく影響し、営業損失を計上いたしました。

また、第2四半期において、サービスの一部タイトルで当初計画していた収益性の乖離が発生した各資産グループについて固定資産の減損処理を実施し、特別損失を計上しております。

以上の結果、売上高1,031,848千円（前年同期比17.1%増）、営業損失139,723千円（前年同期は営業利益7,703千円）、経常損失148,283千円（前年同期は経常利益5,928千円）、四半期純損失229,575千円（前年同期は四半期純損失41,647千円）となりました。

なお、当社はモバイル事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていませんが、事業におけるサービス分野別の主な取り組みは、以下のとおりであります。

- ① ソーシャルゲームについては、主力サービスのバーチャルホール「グリパチ」において、新台アプリを集中的に投入しイベントを継続的に実施したほか、520万人を超えるユーザーを擁するメディアとして、広告展開を推進しております。そのほか、複数のパブリッシングゲーム運営を継続して行っております。また、当第3四半期に配信開始された、グリー株式会社をパブリッシャーとするスマートフォンゲーム「ONE PUNCH MAN 一撃マジファイト」に関する運営業務を行っております。
- ② 従量制アプリについては、当第3四半期累計期間に4本の新作アプリをリリースしたほか、引き続き第4四半期にリリース予定の新作アプリに関する開発を行っております。
- ③ SNSゲームの運営ノウハウを生かしたBtoB（企業間取引）向け受託開発・運営に関しては、複数のストック型案件を中心に、当社の強みを活かした運営業務を引き続き行っております。
- ④ その他新規事業については、関連会社である株式会社モビディックと共同でHTML5ゲーム「ポルト・ミラージュ」のサービスを開始いたしました。また、当社の推進するワンソースマルチプラットフォーム展開の一環として、Amazon Fire TV向けクラウド型パチ&スロゲーム『7ストリーム』をリリースしました。また、ソーシャルカジノに関しては、総合型エンターテインメントオンラインプラットフォームを構築することを目指し、中長期的視点から見直しと再設定を行い、プロジェクトを進行しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末から6,685千円減少し、989,406千円（前事業年度末比0.7%減）となりました。

これは、主に流動資産で現金及び預金48,681千円、固定資産で無形固定資産22,582千円、投資その他の資産でその他36,576千円の減少と、受取手形及び売掛金58,234千円、流動資産のその他49,468千円の増加によるものです。

② 負債

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末から21,124千円増加し、344,778千円（前事業年度末6.5%増）となりました。

これは、主に流動負債で買掛金38,629千円、その他8,399千円の増加と固定負債で長期借入金20,232千円の減少によるものです。

③ 純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末から27,810千円減少し、644,627千円（前事業年度末比4.1%減）となりました。

これは、主に、第4回無担保転換社債型新株予約権付社債の権利行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ100,000千円増加しましたが、四半期純損失の計上による利益剰余金229,575千円の減少によるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、主力事業であるソーシャルゲーム「グリパチ」に加え、ゲームパブリッシング事業、受託事業を通し、ユーザーの皆様のニーズにマッチした質の高いコンテンツを提供することで収益基盤を維持し、第2、第3の柱となる事業の創出を早期に実現すべく、他のコンテンツホルダーや周辺領域において豊富なノウハウを持つ企業とのアライアンス等を引き続き推進してまいります。

しかしながら、当社を取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことに加え、当社業績は著作権を持つ取引先の状況や、パチンコ・パチスロ系スマートフォンアプリに関する実機の許認可の状況に左右される場合があり、当社の業績も短期的に大きく変動することも想定されます。

また、現時点で新型コロナウイルス感染症拡大が当社の事業活動及び計画や経営成績に与える影響を合理的に算定することが困難なため、2021年3月期の業績見通しにつきましては、開示を見合わせることにいたしております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	352,945	304,263
受取手形及び売掛金	202,047	260,282
仕掛品	2,534	4,495
原材料及び貯蔵品	1,158	1,150
その他	65,768	115,236
貸倒引当金	-	△9,566
流動資産合計	624,455	675,862
固定資産		
有形固定資産	7,992	8,639
無形固定資産	105,237	82,654
投資その他の資産		
その他	297,407	260,830
貸倒引当金	△39,000	△38,580
投資その他の資産合計	258,407	222,250
固定資産合計	371,636	313,544
資産合計	996,091	989,406
負債の部		
流動負債		
買掛金	97,672	136,302
1年内返済予定の長期借入金	30,348	30,348
未払法人税等	7,027	1,354
その他	59,836	68,235
流動負債合計	194,884	236,241
固定負債		
長期借入金	101,196	80,964
退職給付引当金	8,376	8,376
役員退職慰労引当金	19,197	19,197
固定負債合計	128,769	108,537
負債合計	323,654	344,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	884,926	984,926
資本剰余金	316,035	416,035
利益剰余金	△529,433	△759,008
自己株式	△53	△53
株主資本合計	671,474	641,899
新株予約権	963	2,728
純資産合計	672,437	644,627
負債純資産合計	996,091	989,406

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	881,451	1,031,848
売上原価	547,688	705,744
売上総利益	333,763	326,103
販売費及び一般管理費	326,059	465,826
営業利益又は営業損失(△)	7,703	△139,723
営業外収益		
受取利息	256	236
その他	6	111
営業外収益合計	263	348
営業外費用		
支払利息	817	892
社債利息	-	241
社債発行費	-	2,631
支払手数料	1,220	5,144
営業外費用合計	2,037	8,909
経常利益又は経常損失(△)	5,928	△148,283
特別利益		
新株予約権戻入益	30	-
貸倒引当金戻入額	-	420
特別利益合計	30	420
特別損失		
減損損失	21,189	74,331
貸倒引当金繰入額	19,500	-
特別損失合計	40,689	74,331
税引前四半期純損失(△)	△34,730	△222,195
法人税、住民税及び事業税	1,720	1,718
法人税等調整額	5,196	5,661
法人税等合計	6,916	7,380
四半期純損失(△)	△41,647	△229,575

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間において、第4回無担保転換社債型新株予約権付社債が権利行使され、資本金及び資本準備金がそれぞれ100,000千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が984,926千円、資本準備金が416,035千円となっております。

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2021年1月12日開催の取締役会において、次のとおり第三者割当による新株式の発行について決議し、2021年1月29日に払込が完了しております。

- (1) 発行する株式の種類及び数：普通株式 1,185,700株
- (2) 発行価額：1株につき253円
- (3) 発行価額の総額：299,982,100円
- (4) 資本組入額：1株につき126.5円
- (5) 資本組入額の総額：149,991,050円
- (6) 払込期日：2021年1月29日
- (7) 募集又は割当方法：第三者割当
- (8) 割当先及び割当株式数：Cykan Holdings Co., Ltd. (韓国) 790,500株
株式会社武雄嬉野国際カントリークラブ 395,200株
- (9) 資金の用途：ソーシャルカジノ事業の展開資金

(子会社の設立)

当社は、2021年2月10日開催の取締役会において、韓国に子会社を設立することを決議いたしました。

1. 子会社設立の目的

現在、当社では主力事業であるパチンコ・パチスロ系コンテンツとの親和性も高いソーシャルカジノビジネスを、ソーシャルゲーム「グリパチ」に続く事業の柱として育成していく計画です。

全世界で1兆円規模といわれるソーシャルカジノビジネスにおいては、先行しているアジア市場の展開を取り入れつつ、中長期的視点からグローバル展開を見据えたプロジェクトとして再設定を行い、最終的には総合型エンターテインメントオンラインプラットフォームを構築することを目指しております。

そこで、ソーシャルカジノ開発においてグローバルな知見とノウハウを有する人材を中心とした韓国現地法人を設立し、日本国内及びグローバル市場をターゲットとしたネイティブアプリの開発・運用を行ってまいります。

また、現在当社が進めているゲームパブリッシング事業におけるアジア圏でのアライアンス拠点の確保、さらには既存事業の開発における内製化促進など、当社事業領域の多角化を推進していくことを目的としております。

2. 設立する子会社の概要

(1) 名称	(日本語表記) コムシードコア株式会社
(2) 所在地	大韓民国ソウル特別市
(3) 代表者	張 成準
(4) 事業内容	モバイルコンテンツ制作
(5) 設立年月日	2021年3月予定
(6) 資本金	9億9000万ウォン(約9300万円)
(7) 出資比率	当社100%
(8) 人的関係	代表理事の張成準は当社モバイルゲーム事業部長を、理事の李正攝は当社代表取締役副社長COOをそれぞれ兼任しております。